

# 第11回 新県美展（第75回 広島県美術展）開催要項

本年の新県美展は、都合により、作品搬入場所が例年と異なり、旧広島国際フェリーポートとなります。詳細につきましては、4ページ（作品の出品・搬入方法について）を御参照ください。出品の御検討にあたっては、3ページ（出品上の注意事項）を御確認頂き、十分御注意くださいますようお願い申し上げます。

## 1 趣旨

広く県民から美術作品を公募し、優れた作品を展示することにより、創作活動を奨励するとともに、鑑賞の機会を提供し、芸術文化の向上に資する。

またジュニア部門では、県内の児童・生徒の美術力（感じる力、考える力、みる・かく・つくる力）の向上を図ることを目的とする。

### ●公募する作品の種目

一般部門：絵画系・彫塑系・工芸系・書系・写真系・デザイン系・映像系

ジュニア部門：絵画・彫刻・工芸（工作）・写真・デザイン

※ジュニア部門に関する詳細は、別途「ジュニア部門要項」を御参照ください。以下、特段の断りがない限り、ジュニア部門を除く種目について記載しています。

## 2 展覧会の概要（会期・会場・作品の展示について）

主催／広島県

共催／三原市教育委員会・福山市・府中市・三次市教育委員会・庄原市教育委員会・世羅町教育委員会・広島県教育委員会・中国新聞社

後援／NHK 広島放送局・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送・FM ちゅーピー 76.6MHz・エフエムふくやま・尾道エフエム放送・FM はつかいち 76.1MHz・リビングひろしま

### ●中央展（広島県立美術館）

会期：令和5年12月16日（土）～令和6年1月8日（月・祝）（ただし12月25日～1月1日は閉館）

開館時間：9時～17時（金曜日は19時まで／入場は閉館の30分前まで／12月16日（土）は10時開場）

展示作品：入賞作品・入選作品（ジュニア部門含む）、招待作家<sup>※</sup>の作品

※招待作家は、県内に在勤・在住し、県内の美術教育に詳しく、制作指導や美術文化の発展に貢献してこられた方々です。詳しくは広島県ホームページを御覧ください。

### ●巡回展

開催市町	会期	会場	地元入選作品の対象
福山市	令和6年1月17日（水）～1月21日（日）	ふくやま美術館 ☎084-932-2345	福山市、神石高原町
府中市	令和6年1月24日（水）～1月28日（日）	府中市生涯学習センター ☎0847-41-8977	府中市
庄原市	令和6年2月28日（水）～3月3日（日）	庄原自治振興センター ☎0824-72-3777	庄原市
三次市	令和6年3月6日（水）～3月10日（日）	美術館あーとあい・ささ ☎0824-43-2231	三次市
世羅町	令和6年3月13日（水）～3月17日（日）	せらにشتاونセンター ☎0847-37-2115	世羅町
三原市	令和6年3月20日（水・祝）～3月24日（日）	三原リージョンプラザ ☎0848-64-7555	三原市

開館時間：会場により異なりますので、それぞれの会場にお問合せください。

展示作品：入賞作品・地元入選作品（映像系は全入選作品）。ただし、ジュニア部門は大賞作品のみを展示します。

※映像系作品を展示する会場は、福山市、府中市、三次市、世羅町、三原市です。

### 3 公募する作品の種目及び規格

#### ● 絵画系 (A 日本画 B 油彩画 C その他)

額装作品：カンバス等の大きさ 65.2cm×45.5cm (M15号) 以上、116.7cm×116.7cm (S50号) 以下

※額ぶちを含めた大きさは130.7cm×130.7cm×7cm以下とします。額ぶちの幅はマットを含めて7cm以下(ただし、版画作品のマットは制限対象外とする。)とし、ガラスは付けないでください(アクリルは可)。

#### ● 彫塑系

重量 500kg以下。縦・横・高さの合計 350cm以下

※組作品は2個までとします。組作品の合計で、規格を超えないでください。

#### ● 工芸系 (陶芸、染織〔染め、織り、刺繍、パッチワーク、編み物、刺し子等〕、金工、漆芸、木竹工、人形、ガラス、七宝、皮革等)

平面作品：116.7cm×116.7cm (S50号) 以下

立体作品：縦・横・高さの合計 150cm以下。着物については、縦・横の最大幅 200cm以下

※出品申込書へ技法及び素材を記載してください。

※組作品は10個までとします。組作品の合計で、規格を超えないでください。

※付属物(額装、タペストリー状の作品は除く。)を付けないでください。

※額装にする場合、額ぶちを含めた大きさは130.7cm×130.7cm×7cm以下とします。額ぶちの幅・厚さは7cm以下とし、ガラスは付けないでください(アクリルは可)。

※タペストリー状の作品には、吊るすための棒を付けてください。

#### ● 書系 (A 漢字 B 仮名 C 前衛)

I型：額装の大きさ 122cm×122cm以下(縦・横の向きは自由)

II型：額装の大きさ 61cm×182cm以下(縦・横の向きは自由)

III型：帖装の大きさ 40cm×400cm以下(見開き 60cm以内)

※篆刻作品は、印影のみとし、1顆を1点とします。印材は出品できません。

※巻物・屏風形式は出品できません。

※額装にする場合、ガラスは付けないでください(アクリルは可)。

※作品搬入時に出典・釈文を提出してください。用紙はこの要項にあります。

#### ● 写真系

プリント作品：パネルの大きさ 43.2cm×35.6cm(半切) 以上、100cm×80cm(全倍) 以下

※パネルの制限内で、組作品も出品できます。

※パネルは堅牢な材質で、展示用金具を取付可能なもの(裏面周縁に木枠のある木製パネルが望ましい。)とし、作品保護のため、表面にはできるだけマットを付けてください(マグネット式は不可)。マット幅の制限はありません。

※額装にする場合、額ぶちを含めた大きさは114cm×94cm×7cm以下とします。額ぶちの幅は7cm以下とし、ガラスは付けないでください(アクリルは可)。

#### ● デザイン系 (環境、建築、インダストリアル、パッケージ等、テーマは自由)

平面作品：パネルの大きさ 103.0cm×72.8cm (B全判)。厚さ 10cm以下

立体作品：縦・横・高さの合計 300cm以下

※パネルは堅牢な材質で、展示用金具を取付可能なもの(裏面周縁に木枠のあるものが望ましい。)とし、作品保護のため、表面には必ずビニールを張ってください(アクリル、ラミネートも可)。

※共同制作の作品も出品できます。出品は代表者1名が行ってください。

#### ● 映像系 (実写、アニメーション、ドラマ、ドキュメンタリー等、テーマは自由)

MP4ファイル：再生時間 10分以下

※作品には、作品名、作者名を表示してください(再生開始後、2秒間)。

※新県美展における再生環境の音声は2chです。

※共同制作の作品も出品できます。出品は代表者1名が行ってください。

## 4 出品上の注意事項（必ずお読みください。）

この要項に記載する内容を御了承の上、出品してください。

※この「第 11 回新県美展（第 75 回広島県美術展）開催要項」を遵守しない場合は、次回から出品をお断りすることがあります。御注意ください。

### ●出品資格

広島県在住者とします。ただし、県内の職場、学校に通勤・通学する方や、学生・単身赴任等で一時的に広島県を離れている方等は、県外在住者であっても出品することができます。

※共同制作の出品は、代表者 1 名が上記の資格を満たすこと。

### ●出品作品について

出品作品は、自己の制作した作品で未発表のもの、著作権・肖像権等を侵害しないものとします。

（出品を受け付けない作品の例）

※実在の商品名や会社名を表現した作品

※他展覧会等で審査を受けた作品や、「3 公募する作品の種目及び規格」に違反する作品

（著作権、肖像権等について）

※著作権、肖像権等は、小説家や画家、作曲家等の制作活動を職業とする人又は著名人のみではなく全ての人が有する権利です。

※作品の制作・発表にあたって他者の著作権や肖像権等が関係する場合、出品者の責任において使用する権利を予め得ること。

※著作権、肖像権等の使用について原権利者に確認を求める場合、本美術展は入場有料であり、入場無料の場合とは権利使用の条件が異なることに注意すること。

※音楽の著作権に関する詳しい問合せについては、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）まで。

☎ 03-3481-2172（複製部ビデオグラム課） ホームページ：<https://www.jasrac.or.jp/>

### ●出品点数の制限

1 種目につき 1 人 1 点まで

※共同制作（デザイン系、映像系に限る。）の出品は 1 グループ 1 点まで

### ●出品料の納入

映像系作品以外：1 点につき 3,000 円。映像系作品：1 点につき 1,000 円

※このほか搬入、搬出の荷造費・運搬費・資料送付費等、出品に係る全ての経費は、出品者の負担とします。

### ●作品の取扱い

出品作品は慎重に取り扱いますが、作品受付から作品返還までの間における事故及び不慮の災害等による作品の破損、亡失等については責任を負いません。加えて、本県美展は例年と異なり、作品受付及び審査場所は広島県立美術館ではなく、旧広島国際フェリーポートであり、作品の保管環境が旧広島国際フェリーポートとなることを御了承の上、出品を御検討ください。また、入選作品は主催者が編集する印刷物やホームページ等に掲載する場合があります。

※上記を踏まえ、必要に応じ、各自で保険に加入してください。

※出品者間又は第三者によるトラブル等が発生した場合であっても、主催者はその責任を負いません。

※額装とする場合、作品の固定を厳重にし、（金属額ぶちの裏に付属する吊り金具を除いて）展示用の釘、ヒートンや紐等は付けないでください。

※作品の審査、展示は、平面作品は壁面への吊下げ、立体作品は台座への平置等、展示室における一般的な方法で行います。別途の電源や動力の確保等については対応しません。

※総重量が 50kg を超える作品、取扱いが困難な作品は、旧広島国際フェリーポートに直接搬入してください。

### ●個人情報の取扱い

「第 11 回新県美展（第 75 回広島県美術展）出品申込書」に記載される個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき厳正に管理し、本展の実施とそれに付随した入選者等の発表・目録作成のために使用します。入賞者については、名前・住所（市区町名まで）・電話番号・年齢・作品名を報道機関に提供し、名前・住所（市区町名まで）・作品名を広島県ホームページ等に掲載します。

※本展を中止し、代替展を実施することとなった場合、代替展を周知するために利用することがあります。

※本展実施に係る業務を業者に委託する場合は、委託先に対しても、「個人情報の保護に関する法律」に基づく管理を義務付けます。

## 5 作品の出品・搬入方法について（映像系は別途）

**搬入場所：旧広島国際フェリーポート〔広島市南区出島2丁目34-3-21〕**

①事前申込、②当日申込、③業者への代理搬入申込により、作品の出品・搬入を行ってください。

※受付事務を円滑に行うため可能な限り①又は③の方法を御利用ください。

搬入当日は、①及び③の申込者を優先して受け付けます。予め御了承ください。

**事前申込期限：10月4日（水） 必着**

搬入日 ※部門ごとに異なるため御注意ください。

絵画系・工芸系・デザイン系	10月20日（金）～10月21日（土）	9時～16時
彫塑系・写真系・書系	11月17日（金）～11月18日（土）	※12時～13時を除く

### 《出品方法》

①事前申込	②当日申込	③業者への代理搬入申込
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送での事前申込 「出品申込書」に必要事項を記入し、切手を貼って投函してください。 ※1作品につき1枚</li> <li>●インターネットでの申込 広島県ホームページの申込フォームから申し込んでください。</li> </ul> <p>↓</p> <p>広島県から、作品搬入日時のお知らせを郵送します。開封して搬入日時を御確認ください。 ※通知文に「作品の題名」及び「作品の大きさ」が未記載の場合は、作品の搬入日時までに必ず記入してください。</p> <p>↓</p> <p>搬入当日、上記の通知文、出品料及び作品をお持ちください。</p>	<p>「出品申込書」に必要事項を記入してください。</p> <p>↓</p> <p>搬入当日、記入した出品申込書、出品料及び作品をお持ちください。</p>	<p>出品者は、「出品申込書」に必要事項を記入して、お近くの画材店等に代理搬入を相談して御依頼ください。</p> <p>※代理搬入を希望する場合、出品者の責任においてお願いします。対応可能な条件は、業者によって異なる場合があります。</p>

### 《搬入当日の手続きについて》

※書系作品を出品される場合は、釈文（この紙に付属）も必ずお持ちください。

※組作品や、向きが分かりにくい作品は、写真や配置図をお持ちください。

※出品者本人又は責任ある代理人が搬入してください。

※指定された搬入日時の変更を希望する場合は、必ず文化芸術課へ連絡してください。再調整いたします。（「9 問合せ先」を参照）

### ◆代理搬入を行う業者の方へ

代理搬入を行う業者の皆様は、事前に申込書（業者用）をメールにて提出してください。

（提出先：kanbunka@pref.hiroshima.lg.jp）

この要項に付属の「出品申込書」や広島県ホームページの申込みフォームではなく、別に様式「申込書（業者用）」を設けています。広島県ホームページからダウンロードしていただくか、文化芸術課まで連絡してください（「9 問合せ先」を参照）。

### ◆巡回展開催市町への出品・搬入に関する問合せ先

巡回展開催市町へ搬入する場合は、出品・搬入方法が異なります。各担当部署へお問い合わせいただき、その指示に従ってください。お住まいの市町以外での搬入を希望する場合は、希望する市町担当部署へ事前連絡してください。

市町	担当部署	電話番号
福山市	福山市経済環境局 文化観光振興部文化振興課	☎084-928-1117
府中市	府中市経済観光部 観光地域ブランド推進課	☎0847-43-7118
庄原市	庄原市 田園文化センター	☎0824-72-1159
三次市	三次市教育委員会 文化と学びの課	☎0824-62-6191
世羅町	世羅町教育委員会 社会教育課	☎0847-22-4411
三原市	三原市教育委員会 文化課	☎0848-64-9234

## 6 映像系作品の出品について

作品及び作品のスチール写真データ（静止画像、JPG、PNG）を無料のファイル転送サービス（GigaFile 便、Filemail 等）にアップデートし、ダウンロード URL を広島県ホームページ（<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/sinkenbiten/dai11kaisinkenbiten.html>）の申込フォームに入力してください。（出品期限：10月17日（火））

※出品方法：申込フォームのみです。

※出品方法の性質上、作品の返還は行いません。

### ●出品料の納入

作品のアップロード確認後、事務局担当者から受付完了の連絡をいたします。本連絡を受けた後に1,000円分の郵便為替を広島県環境県民局文化芸術課（〒730-8511 広島市中区基町10-52）に送付してください。

出品申込書



郵便はがき

郵便料金を  
御確認の上  
切手を貼っ  
て投函して  
ください。

730-8511 広島県広島市中区基町10-52

広島県環境県民局文化芸術課 行

搬入希望日時は次の時間帯から選択してください。

日にち：10月20日（金）～21日（土）  
（絵画系・工芸系・デザイン系）  
11月17日（金）～11月18日（土）  
（彫塑系・写真系・書系）

時間帯：9時～10時、10時～11時  
11時～12時、13時～14時  
14時～15時、15時～16時

搬入希望日（第1～第3希望まで必ず記入して下さい。）

	日にち	時間帯
第1希望	日	時～時
第2希望	日	時～時
第3希望	日	時～時

## 7 作品の返還について（映像系は除く。）

返還に係る作品搬出については、予約不要です。

返還作品		返還日時・場所						
選外作品	巡回展開催市町へ搬入した作品（要項「2」参照）	別途、巡回展開催市町から連絡します。						
	上記以外の場合	<table border="1"> <tr> <td>絵画系・工芸系・デザイン系</td> <td>11月10日(金)～11日(土)</td> <td rowspan="2">9時～16時 (12時～13時を除く)</td> </tr> <tr> <td>彫塑系・写真系・書系</td> <td>12月8日(金)～9日(土)</td> </tr> </table>	絵画系・工芸系・デザイン系	11月10日(金)～11日(土)	9時～16時 (12時～13時を除く)	彫塑系・写真系・書系	12月8日(金)～9日(土)	場所：旧広島国際フェリーポート
絵画系・工芸系・デザイン系	11月10日(金)～11日(土)	9時～16時 (12時～13時を除く)						
彫塑系・写真系・書系	12月8日(金)～9日(土)							
入選作品	巡回展で展示する作品（要項「2」参照）	別途、巡回展開催市町から連絡します。						
	上記以外の作品	1月13日(土)～14日(日) 9時～16時(12時～13時を除く) 場所：広島県立美術館搬入口						
入賞作品	巡回展開催市町の地元作品	別途、巡回展開催市町から連絡します。						
	上記以外の作品	3月30日(土) 9時～16時(12時～13時を除く) 場所：広島県立美術館搬入口						

※出品作品は、主催者が指定した期間・場所で「作品預かり証」と引換えに返還します。

※作品預かり証を亡失、毀損したときは、速やかに「9 問合せ先」に申し出て再発行を受けてください。

※入選作品のうち巡回展に展示する作品は、各巡回展終了後、巡回展開催市町の搬出場所において返還します。

※入賞作品のうち、この要項「2 展覧会の概要」の「地元入選作品の対象」の作品は、巡回展の全日程終了後、巡回展開催市町の搬出場所において返還し、その他の作品は広島県立美術館において返還します。

※搬出期間経過後、なお搬出されない作品の保全については、主催者は一切の責任を負いません。また、荷造運賃着払いで出品者宛てに返送します。

### 第11回 新県美展（第75回 広島県美術展）出品申込書

種目	いずれかに○をしてください 絵画系（ A 日本画 B 油彩画 C その他（ ） ） 書系（ A 漢字 B 仮名 C 前衛 ） 彫塑系 工芸系 写真系 デザイン系		
技法・素材等 （任意）			
名前 （本名）	ふりがな		
公表名	ふりがな ※雅号等による本名以外での公表を希望する場合、映像系・デザイン系で共同制作者による連名や団体名での公表を希望する場合はこちらへ記入ください。		
年齢（任意）	歳		
電話番号	日中連絡の 取れる番号	—	—
住所	〒 —		
住所 県外在住 の方	〒 — 県内連絡先を記入してください		
作品の 題名	ふりがな		
作品の サイズ	(cm又は号) 重量（彫塑作品のみ） kg		

【必ずチェックしてください】

開催要項の各項目について承諾し、新県美展へ出品します。

### 第11回 新県美展（第75回 広島県美術展）書系釈文

※作品の搬入時に作品とともに提出してください。

受付番号 受付番号は記入 しないでください		公表名 又は 本名	
出典	釈文		

## 8 出品作品の審査、結果通知、表彰等

### ●審査日程

絵画系・工芸系・デザイン系	10月下旬(予定)
彫塑系・写真系・書系・映像系	11月下旬(予定)

### ●審査員

絵画系	大島 徹也 (多摩美術大学教授)
	中村 譲 (画家・尾道市立大学教授)
	松田 弘 (東広島市立美術館館長)
彫塑系	毛利伊知郎 (美術史家・三重県立美術館前館長)
	森長 俊六 (元広島大学附属高等学校教諭)
工芸系	唐澤 昌宏 (国立工芸館館長)
	桜田 知文 (尾道市立大学教授)
書系	萱 のり子 (奈良教育大学教授)
	松本 未穂 (筆の里工房学芸員)
写真系	織作 峰子 (写真家・大阪芸術大学教授)
	藤岡 亜弥 (写真家)
デザイン系	江崎 哲 (広島大学名誉教授)
	左合ひとみ (グラフィックデザイナー・大阪芸術大学短期大学部客員教授)
映像系	笠原 浩 (広島市立大学教授)
	部谷 京子 (映画美術監督・広島国際映画祭代表)

審査会場／旧広島国際フェリーポート〔広島市南区出島2-34-3-21〕

※審査員は、都合により変更になる場合があります。

※この要項に違反する作品は、審査の対象としません。また、審査後に違反の事実が判明した場合は、入賞・入選を取り消すことがあります。

※審査結果について出品者が異議を申し述べることはできません。

※例年と異なり、会場のスペースの都合上、審査は非公開とします。

### ●審査結果の発表

審査結果は、郵送にて出品者全員に通知します。

入選者の一覧は、下記の日程で広島県ホームページ上に掲載します。電話等による問合せにはお答えできません。

絵画系・工芸系・デザイン系	11月2日(木)	12:00 予定
彫塑系・写真系・書系・映像系	11月30日(木)	(前後する場合があります。)

#### ◆広島県ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/sinkenbiten/dai11kaisinkenbiten.html>

(トップページ>組織でさがす>環境県民局>文化芸術課)

### ●表彰について

入選作品のうち、優秀な作品に対して、次のとおり賞を授与します。

大賞…賞状及び副賞(5万円)

優秀賞…賞状及び副賞(1万円)

奨励賞…賞状

表彰式は12月16日(土)10時30分から、広島県立美術館地階講堂で行います。

### ●入館者投票について

中央展の展示作品について会場で入館者による人気投票を行い、人気大賞には賞状を授与します。

投票期間：令和5年12月16日(土)～令和6年1月4日(木)

※入館者投票の結果は、令和6年1月6日(土)までに広島県ホームページ上に掲載するとともに、受賞者に電話で連絡します。結果に関する問合せにはお答えできません。

## 9 問合せ先

### 《新県美展全般のことについて》

広島県環境県民局文化芸術課

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 ☎ 082-513-2722

受付時間：平日8時30分～17時15分

### 《作品の規格のことについて》

広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22 ☎ 082-221-6246

受付時間：平日8時30分～17時15分

《詳細は、広島県ホームページ》<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/sinkenbiten/dai11kaisinkenbiten.html>

(トップページ>組織でさがす>環境県民局>文化芸術課)



## 広島県立美術館 展覧会の御案内

### 特別展

#### 魔法の美術館

光と遊ぶ超体験型ミュージアム

Art in Wonderland: Play with Light in the  
Ultra-interactive Museum

7月22日(土)～9月24日(日) ※会期中無休  
July 22 (Sat) – September 24 (Sun)

子どもから大人まで直感的に楽しめる、新感覚の参加型アート展。あなた自身の動きに合わせて、まるで魔法のように変化する作品など、不思議で心躍る作品の数々が、かつて体験したことのない光とアートの世界を生み出します。

This new type of participatory art exhibit can be intuitively enjoyed by both children and adults. It will invite you into a world of light and art like you have never experienced before.

#### おいしいボタニカル・アート

食を彩る植物のものがたり

Botanical Art and the Development of Delicious Food in  
association with the Royal Botanic Gardens, Kew

10月6日(金)～11月26日(日) ※会期中無休  
October 16 (Fri) – November 26 (Sun)

世界最大級の植物園である、英国キュー王立植物園。本展では、約220,000点もの美術資料を有する同園の協力のもと、野菜や果物、ハーブ、スパイスなどを精緻に描いた植物画と共に、18～19世紀の食卓を飾った家具や食器、レシピなどを展示。約190点の作品で、英国の食と美の「おいしい」歴史を辿ります。

With cooperation from the Royal Botanic Gardens, Kew, this exhibit displays botanical art, tableware, and more portraying vegetables, fruits, herbs, spices, and the like. Take a trip through the "delicious" history of food and art.